



ケーキがないならチンポを食えば
いいじゃない！
～BC自由学園マリー様のお茶会～

作・さざめき

基本CG7枚
本編50枚程度

BC 自由学園



さて、今日は隊長からなにか
重大な発表があるとのことだが、
一体なんなんだ……見当もつかん……

そろそろ全員集まったかしら

はい、マリー様
全員そろっています！

ザッ
わ

ザッ
わ

ガッ

ガッ
ヤ

みんな、わざわざ
来てくれてありがとう

BC 学園、戦車道チーム隊長、マリリー



早速で悪いのだけれど、
今日は一つとても残念な報告を
しなければならぬの

残念な報告……???

そう……



なんと、ケーキの備蓄が
底をついてしまったのよ！

え……？

ケーキ……ですか……？



ええ……私たちのいつも食べているケーキは
我が戦車道チームの部費で賄っていたのだけれど、

この前の干し芋さんと当たった大会で、
私たち一回戦負けしてしまったでしょう……？

そのせいで部費を減らされて、私たちのケーキを買う
予算がなくなってしまったの

（食べてたのは、ほぼ隊長では……
というか部費だったのか……あれ）



でも心配しないで！

ニク...

既に代わりは用意してあるんだから！
さあ、入ってきてちょうだい！



……あの、隊長……そのおっさ……
いえ、殿方は……

私が特別に呼んだパティシエよ！

パティシエ……？

ええ、「ケーキがなければミルクセーキを
食べればいいじゃない！」って、誰かが言っていたわ
つまり——

デッ……



この人に、ケーキの代わりを
作ってもらえばいいということよ！

10
アアア...

は……？ え、隊長は
今……なんて……



BC学園、戦車道チーム隊長、マリー
洗脳済み



あの、隊長……聞き間違いだとは思いますが、ミルクセーキ……ですよ

あら、何を言っているの？

「ミルクセーキ」に決まっているじゃない

し、しかしそれは……

おい、安藤君。マリイ様の言っていることが間違っているとでも言いたいのか



……間違っているというか……その……

まったく、外部生はミルクサーエキ？ も知らないとはな
やはり一般常識からきちんと叩き込む必要が

(いや、お前も絶対知らないだろ……
これだから世間知らずのエスカレータ組は……)

つまらないことで争わないで頂戴、
せっかくのお菓子がまずくなっちゃうわ



ほら、知らないみんなにも
食べ方を教えてあげるから、

よく見ているのよ？

ギョッ
ッ
ッ
ッ

ギョッ
ッ
ッ
ッ

まずはこうやってオチンポの皮を剥いてー
そのまま上下に動かしてあげるの

（いやいやいや、待て待て…さすがに
どう考えてもおかしいだろこれは…）

おにい



……す、すばらしい手際です、マリー様

（押田君も完全に
引いてるじゃないか）

ええ、そうでしょう？

こうやってしばらくこすっていると、
とっても甘いミルクが出てくるのよ♪

シク
シク
シク



あら、手の中でどんどん
大きくなってきたわ♪

それにビクビクと脈打って……
そろそろ限界かしら？

誰か、ミルクを受け止める用の器を――





た、隊長!?

あーあ、失敗してしまったわ
加減が難しいのよね

あの、ケーキだったら私が
買ってきますから、もうー

ド
70
...

ド
70
...

ド
70
...



仕方ない、少しはしたないけれど、
もう直接いただいちゃおうかしら♪

トロ〜…

!?

マリー様……それ以上は
もうやめておいたほうが……

んんっ……どうして？ んぐっ

咥えただけでとても濃厚な甘いニオイが
口全体に広がって……とっても美味しいわ……♡



心配しないで、みんなの分も……
んっ、ちゃんと、残しておくから♡

いえ、そういうことではなくて……

フー……んぐっ……んっ♡

あー、どんどんニオイが
強くなってくる……♡



さすがにエスカレータ組も
黙ってしまっている……

しかし、どうすればいいんだ……
私が無理やり止めるのは簡単だが……

いや、もしかして本当に私が世間知らずなだけで、
隊長にとってはこれが普通という可能性も……



わ、わからん……
隊長の考えていることが……

マリー様、こ、これは本当に
お菓子なのですか……

はあ……あっ♡♡♡んっ、
そろそろっ……かしら♡ ほら、早くっ♡

思いっきり濃いので、出してちょうだい♡♡♡ そーれ♡





んんんっ……この味……
ほんとクセになっちゃいそう♡♡♡



あの、隊長……

そろそろ練習に……

シ
ツ
ホ
ッ

シ
ツ
ホ
ッ

シ
ツ
ホ
ッ

シ
ツ
ホ
ッ


$$\frac{1}{2} \frac{10}{4}$$

んむっ、そんなのどうでもいいじゃない♡

んむっ

んむっ

んむっ

んむっ

このパティシエさんなら、んっ……
無給で……いくらでもミルクセーキを
作ってくれるわ♡♡♡

もう予算の心配はないのよー♡

シタノ

シタノ

シタノ

いや、し……しかし……、
いえ………わかりました………

それでは私たちは先に行ってますので、
隊長は後から来てくださいます………

ふあい♡♡♡

ククク

シッポ

シッポ

シッポ

シッポ

んっ……♡

んっ♡

んっ♡

ケーキよりも美味しいし……
これからは部費が戻っても、おやつは
この人をお願いしちやおうかしら♡

はあ……んっ……またきそう……♡

もう、これで終わりにするから……

だから、最後に、んっ……一番濃い……♡





はあ……はあ……

最高……だわあ……♡

ド
ン

ド
ン

ド
ン

フー……さすがにそろそろ練習に行こうかしら
こんなに食べてばっかりじゃ太ってしまおうし……

え？ なあに、パティシエさん。
お菓子を食べながら運動にもなる
方法がある……ですって？

それは素晴らしいじゃない！
早速試してみましよう！

ト
70
…
。

ト
70

えっと、こんな感じで
お尻を出しておけば
いいのかしら？

下着？ 今時そんなもの
着けてるのは干し芋さん
たちくらいよ

さ、早く始めてちょうだい♡

ムチッ

ムチッ



すっごい……さっきまで
私の口に入ってたものが……



7
10
10
⋮

7
7
:

今度は私の下のお口……に……♡



これっ、ほんとにいいだけじゃなくて、
気持ちよくて……運動にもなっちゃう……♡

はあ……はあ、こんなものを残して
練習に行ってしまうなんて、

みんな罰当たりな子たちね♡



まあいいわ……そのおかげで、
こんなによい……独り占め
できちゃうんだし♡♡♡

んっ

んっ、ああ♡♡♡

んっ

んっ

くる……いいわよ……思いっきり……
出して……私の中に、あなたの
ミルクセーエキ……♡♡♡

110
1/4

110
1/4

110
1/4

110
1/4



はあ、結局隊長は最後まで練習には現れなかったな

何を言っているんだ。きつとマリイ様のことだ。
今度の大会に向けてなにかな重要な作戦でも考えていたのだろう！ ……多分

そ、そうだな、きつとそうに決まって……

おち
わ
ん
／＼

わ
ん
／＼

う
ん
／＼

はあ、結局隊長は最後まで練習には現れなかったな

**何を言っているんだ。きつとマリー様のことだ。
今度の大会に向けてなにかな重要な作戦でも
考えていたのだろう！……多分**

そ、そうだな、きっとそうに決まって……

*かっ
わん
ノ
ノ
ン*

はあ、結局隊長は最後まで練習には現れなかったな

何を言っているんだ。きつとマリー様のことだ。
今度の大会に向けてなにかな重要な作戦でも考えていたのだろう！……多分

そ、そうだな、きつとそうに決まって……

おかし
かし
し
し
し

はあ、結局隊長は最後まで練習には現れなかったな

何を言っているんだ。きつとマリー様のことだ。
今度の大会に向けてなにかな重要な作戦でも考えていたのだろう！……多分

そ、そうだな、きつとそうに決まって……

*おかし
なこ
うな
こと
が
ある
ぞ*

なっ.....

あっ

あっ

あ♡♡♡♡♡もっとお♡♡♡♡♡

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



はあっ……ああ♡

こんなのすごすぎて
私の中おかしくなっちゃう……

革命的だわぁ♡♡♡

んんん

んんん

ケーキなんかで満足してた
私がバカみたい♡♡♡

オチンポ、オチンポ大好きい♡♡♡

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



隊長……

あの冷静沈着なマリイ様が
こんな風になってしまうなんて……

そ………そんなに……
いいんだろうか……あれは……



あっあ、あっ♡♡♡♡
出して、出してええ♡♡♡♡

あんな甘いだけのケーキなんか
二度と食べられなくてもいいように

出しっ

出しっ

あなたの濃厚ミルクでお腹の中
いっぱいにしてええ♡♡♡♡

あっ、あっ♡♡♡♡
イグツ♡♡♡♡ またあ♡♡♡♡

出しっ

出しっ

っ

っ

っ

っ





はあ……はあ……♡♡♡

あら、みんな……
揃っていたのね……

ハァッ

ハァッ

ハァッ

ごめんなさい、
今日のお菓子……

ハァッ

みんなの分まで
食べちゃっ……たあ♡♡♡



ドッ

ドッ

トッ

トッ

数日後
BC自由学園 戦車道チーム

みんなー、もう揃っているかしら

全員集合しています！
マリー隊長！

ばっちりです、マリー様！

素晴らしいわ！ みんな集まってくれてありがとう、今日はみんなにとってもいい報告があるの！



全員洗脳済み

じゃーん、BC自由学園の
新しい制服が決まったわ！

おー！！

素晴らしいです、マリー様！



110
4

110
4

110

パティシエさんの要望を聞いて、
みんなにいつでもどこでも

ミルクセーキを提供して
もらえる格好にしてみたの！

これで、予算がなくても、いつでもどこでも
美味しいお菓子が食べられるはずよ！



ア
ー

ア
ー

キ
ャ
ー

キ
ャ
ー

マリー様あ！
マリー様あ！

最高です隊長！

すまなかった、押田君。あのときは
少しどうかしていたようだ、
やはり隊長は間違っていないかったよ

わかってくれればいいんだよ、安藤君！

マリー様



みんなの心が一つになってくれた
みたいでよかったわ!

シラ

それじゃ、今日も楽しく
お茶会を始めましょうか!
Vive la——

シラ

「「BC!!!!!!」」



あれ……なにか忘れて
いるような……

次の大会、BC自由学園は
いつものように一回戦負けした。

FIN

アイ

アイ

ガッ

ガッ















































































